

第82回 CPD セミナー・公開講座・防災講演会(愛媛)

1 セミナーの概要

2022年12月3日(土)に、松山市「COMS(コムズ)」において、第82回CPDセミナー・公開講座・防災講演会を、また場所を「えひめ共済会館」に移して懇親会を開催いたしました。

セミナー49名(うちWeb参加5名)・懇親会28名のご参加を頂きました。

表1 プログラム

1. 開会挨拶 (14:00~14:10)
(公社) 日本技術士会四国本部 副本部長 須賀 幸一
2. 公開講座 (14:10~15:10)
演 題:『ジオパークで地域を元気に』 講 師: 四国西予ジオミュージアム館長 高橋 司氏
3. CPDセミナー (15:20~16:20)
演 題:『繊維について』 講 師: 平野技術士事務所 平野 繁氏
4. 防災講演会 (16:20~17:20)
演 題:『防災気象情報と生活気象情報 ~近年の気象情報のうごき~』 講 師: 松山地方気象台次長 川端 徳人氏
5. 懇親会 (18:00~20:00)
(1)開会挨拶 四国本部事業委員 岩佐 隆 (2)乾 杯 四国本部事業委員 岩佐 隆 (3)中 締め 四国本部幹事 吉村 和司
6. 閉 会



写真1 セミナー会場の様子

2 公開講座 高橋 司氏

公開講座は、四国西予ジオミュージアム館長 高橋 司氏より西予ジオパークについて講演を頂きました。

西予市は科学的にも重要な四国から九州にかけて分布する黒瀬川構造帯が縦断しており城川町には地質館が設立されたとのことです。

その後、平成の市町村合併において、三瓶町・宇和町・野村町といった宇和海から四国カルストまでおよぶ広大な地域が1つの西予市として生まれ変わりました。

しかし、その地域性から市民の一体感が乏しいことから、合併後の各地域に共通したものとして「西予ジオパーク構想」が生まれたとのお話でした。

西予ジオパークは黒瀬川構造帯に代表される「地質の多様性」のみにとどまらず、「地形と生態系の多様性」、「人の暮らしと文化の多様性」をも包括する概念であり、2013年にユネスコに認定されたとのことです。

四国西予ジオミュージアムも新たにオープンし、ジオパークを土台とした地域活性化の取り組みについてもご紹介いただきました。

近くに行く機会があれば、ぜひ足を運んでみたいと思います。



写真2 高橋氏の講演

3 CPD セミナー 平野 繁氏

CPDセミナーは、平野技術士事務所 平野繁氏よりご講演を頂きました。

初めに、繊維は自然由来の繊維（綿・麻・絹・羊毛）と人工的な合成繊維（ポリエステル・ナイロンなど）に分類されるとご説明がありました。

世界の繊維生産については、近年中国の生産量が突出しており世界の50%以上を占めているとのことでした。尚、国内生産は年ごとに減少し現在は0.5%程度まで減少しており、それに対して輸入は98%程度まで増加しているとのことでした。

また現在の課題は、世界の人口増加による需要増に対して、化石資源に依存するポリエステル等の化繊におけるカーボンニュートラルが課題であり、リサイクルについても取り組みが行われているとのことでした。

後半は繊維の生産方法について動画を用いて分かりやすく説明していただきました。また、張力の高い炭素繊維やアラミド繊維等の高性能繊維の開発についてもご紹介していただきました。



写真3 平野氏の講演

4 防災講演会 川端 徳人氏

防災講演会は、松山地方気象台次長 川端 徳人氏よりご講演を頂きました。

川端氏の講演では、先ず普段の生活における気象情報についての説明がありました。気象庁ホームページの気象衛星ひまわり画像の説明と共に、線状降水帯発生の予測精度向上のため次期気象衛星に搭載を検討している最新の観測技術等についてご紹介いただきました。

次に防災情報面からの気象情報について「防災気象情報と警戒レベルの対応」、「特別警報や警報の発表のタイミング」について具体的に詳しくご説明して頂きました。

また、ニュース等でよく目にするようになった「キキクル」（危険度分布）について、雨量のみを基準としているのではなく土壌雨量や表面雨量、流域雨量などの多要素から危険度分布を予測しているとお話がありました。観測技術面においても点在する雨量計だけでは面的に対応できないため、レーダーを用いた解析雨量でメッシュが成り立っているとのことでした。



写真4 川端氏の講演

5 懇親会

セミナーの後、恒例の懇親会が開催されました。四国本部事業委員 岩佐委員の開会あいさつ及び乾杯の音頭により懇親会が始まりました。

2時間余りの歓談の後、四国本部 吉村幹事のワールドカップ勝利を願って「ブラボー」の中締めにより懇親会も無事終了することができました。

正岡 久典 （四国本部事業副委員長）